



令和元年度 第5回 理事会議事録

- 日時 ; 2020年1月27日(月) 19:00~21:10
 場所 ; 香川大学医学部附属病院 検査部技師室
 出席者 ; 荒井、宮川、松村、長町、小原、立石、小林、泉宮、横内、平内、太田、森本、山本、時岡
 欠席者 ; 高杉、花川、多田、高橋
 司会 ; 荒井
 書記 ; 山本
 議事内容 ;
1. 学術部報告
 2. 精度管理委員会報告
 3. 令和元年度全国幹事連絡会議報告
 4. その他
 - 1) 都道府県技師会ニューリーダー育成研修会について
 - 2) 香臨技ホームページリニューアルについて
 - 3) 香川県医療推進協議会参加報告
 - 4) 会員意識調査について
 - 5) 賛助会員(個人)会員証について
 - 6) 日本臨床検査技師連盟について
 - 7) 令和2年度香臨技総会・役員改選について

議事1. 学術部報告

＜長町学術部長より説明＞

- 香臨技技師会誌Vol.33 No.2
校正作業が完了し、現在印刷中。
- 第44回香川県医学検査学会について
 - * 2020年4月19日(日)開催予定。場所は香川県立保健医療大学。テーマは『次世代の臨床検査を考える(案)』としている。
 - * 教育講演は香川大学医学部附属病院病理診断科・病理部 羽場礼次 先生に対して、がんゲノム医療を中心に学会テーマに沿った内容で依頼し、すでに内諾済み。
 - * シンポジウムも学会テーマに沿った内容で、各部門において活躍する技師を中心に依頼予定。病理、輸血、管理運営、臨床化学など検討中。
 - * 一般演題は例年通り募集するが1/27(月)現在で登録0件。早めの登録をお願いしたい。
- 第69回日本医学検査学会座長推薦について
以下の4名を推薦した。
 - * 病理 : 虫本 一平 (三豊総合病院)
 - * 生理 : 藤本 正和 (香川県立白鳥病院)
 - * 臨床化学 : 多田 達史 (香川県立保健医療大学)
 - * 教育 : 長町 健一 (高松赤十字病院)
- 四県合同研修会について
代表への事前申請や報告の必要はなくなったが、研修会規模が大きいため、学術部に対しての予算申請と決算報告は今後も継続することとした。
- 2020・2021年度の体制について
 - * 微生物検査研究班の班長は交代、次期班長は決定している。
 - * 一般検査研究班は班長・副班長ともに交代予定であるが、次期候補者は未定。一般検査の従事者が若手の会員が多いため、いきなり班長・副班長への就任となるとハードルが高く、なかなか次の候補者が見つからない。

議事2. 精度管理委員会報告

＜宮川副会長より説明＞

- * 精度管理調査報告書は発送済み。報告書を香臨技のホームページに掲載することについて香川県の了承を得たので、ホームページ掲載に向けて準備を進める。
- * 2/2（日）に香川県社会福祉総合センター1階で香川県精度管理研修会を開催する。この研修会の中で日臨技の滝野専務理事が「医療法の改正について」というテーマで講演を予定。
- * 香川県精度管理研修会は本来香川県の事業であるが、今回は日臨技の講師による講演があるため、香川県臨床検査技師会が香川県から委託を受けて事業を行う。研修会の収支については香川県からの委託費（収入）の範囲内か少し不足する程度で、交通費や講師料を支払うことができる予定となっている。

議事3. 令和元年度全国幹事連絡会議報告

＜荒井会長より説明＞

1/25（土）に日本臨床検査技師会館にて令和元年度全国幹事連絡会が開催された。主な内容は以下の通り。

□ 令和2年度事業計画について

厚生労働省の重点施策として、健康寿命延伸や生産性向上に向けた政策、地域医療ケアシステム構築、医療従事者の働き方改革、生活習慣病の予防、認知症対策の推進、ロボット・AIなどの実用化推進が進められようとしている。そのような中で臨床検査の分野では臨床検査技師の卒前教育の見直しや医師の働き方改革による医師からのタスクシフト/シェアリングの検討が厚生労働省の中で進んでおり、結果によっては迅速かつ確かな対応が実現できるように日臨技の方でも万全の準備を進めていく。

令和2年度の重点事業は以下の通り。

- * 日臨技の組織強化を目的に47都道府県から選出された理事を中心とした連携強化と情報収集
- * 精度管理事業、精度保証施設認証制度の見直し
- * 高度な医学的知識及び技術を必要とする検査の業務制限や業務拡大
- * 医療現場が求める臨床検査技師養成の観点からの養成校教育カリキュラムの見直し（臨地実習指導者講習会の開催、実習ガイドラインの作成、受け入れ施設の拡充を検討）
- * 卒後教育の一環としてのeラーニングを活用した自己学修支援システムの推進
- * IT技術・情報システムの更なる活用

□ 令和2・3年度理事候補者の推薦について

日臨技と各都道府県とのつながりをより強いものとするために、今回の役員改選から理事の定数が増え、中四国支部の定数枠が9名（各県1名ずつ）となった。香川県でも候補者を決定し中四国支部長に報告する。候補者の選定について、今回の理事会では折り合いがつかず、今後の継続審議事項となった。

議事4. その他

1) 都道府県技師会ニューリーダー育成研修会について

この研修会は都道府県技師会や職場で活躍できる、次世代を担うリーダーの育成を目的とする。香川県は3/8（日）の12時30分～17時30分、高松赤十字病院の中央診療棟会議室で開催予定。卒後5～15年程度の技師が対象。プログラムは「臨床検査技師の進むべき未来と次世代のリーダーに求めるもの」というテーマで日臨技の深澤専務理事が講演、その後プロジェクトマネジメント能力の育成としてグループワークを予定している。研修会の参加募集はこれから。

2) 香臨技ホームページリニューアルについて

- * 進捗としてはホームページ制作会社が現在ホームページのトップページの試作品を作成中。
- * ドメインは「.co.jp」で準備を進めていく。
- * ホームページの更新は業者が基本行うが、トップページに緊急連絡を入れることができるエリアを作り、その部分は技師会で入力可能とする予定。
- * 可能であれば新年度から新しいホームページを稼働したい。

3) 香川県医療推進協議会参加報告

12/26（木）にJRホテルクレメントにて香川県医療推進協議会が開催された。特に報告すべきことはないが、3/1（日）10時～12時、香川県歯科医療専門学校7Fで「AIってなあに？人工知能が切り開く私たちの未来」というテーマで講演会がある。主催は香川県、香川県歯科医師会、共催は香川県医療推進協議会。

毎年各団体が持ち回りで開催しており、去年は香川県薬剤師会が開催した。次回の開催団体は決まっていないが、今後香臨技も開催しなければならない可能性があるため、早めにテーマを考えておく。

- 4) 会員意識調査について
現在の回答率は10%、各施設のスタッフに回答するよう促してほしい。
- 5) 賛助会員（個人）会員証について
以前より検討を重ねてきた賛助会員（個人）の入会手続き、会員証発行について手順等が固まった。入会の案内、申込書等は新しいホームページの稼働に合わせて掲載する。
- 6) 日本臨床検査技師連盟について
今年度の加入実績で目標をクリアしたのは全国で4県のみ。香川県は63口の入会で理事以外の会員の入会は36名。口座引き落としの手続きをした会員は39名だった。今後も地道な啓蒙活動が必要と感じている。来年度の会員入会目標は8,000口、日臨技理事は5口。
- 7) 令和2年度香臨技総会・役員改選について
- * 選挙管理委員会は3名で例年通り会長・副会長の施設から1名ずつ選出する。
 - * 役員選挙告示と役員立候補届は2月の臨検タイムス送付時に各施設へ1枚ずつ配布する。
 - * 令和2年度の役員改選で理事をおりたいと申し出があったのは3名。その他、会長を含む3名が役員継続可能も、あと1年で定年を迎えるため、その後のことは不透明。今後、役員を担ってくれる会員の確保が急務となっている。検討の中で「理事会への参加施設には偏りがあり、県内にあ
る施設全体に活動が浸透できていないのではないか」との意見があった。早急に施設の代表者を
集めた「施設代表者会」を開催し、技師会の活動、連盟の重要性について情報共有することとな
った。

《研修会のご案内》

① 第36回 中四国臨床細胞遺伝学研究会

連絡責任者：山川けいこ ☎ 087-891-2111

日 時：2020年3月1日（日）13：00～16：00（12：30受付開始）

場 所：香川県立保健医療大学 講義棟2階 201講義室

内 容：1. 特別講演

①三宅 啓介（香川大学医学部脳神経外科 准教授）

②中村 丈洋（香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科 教授）

2. 一般演題

参加費：1,000円

備 考：詳細は臨検タイムスに同封した研究会案内または日臨技HPをご確認ください。

② 令和元年度 香川県ニューリーダー育成研修会

連絡責任者：太田 安彦 ☎ 087-870-1269（直通）

日 時：2020年3月8日（日）12：30～17：30

場 所：高松赤十字病院 中央診療棟会議室

内 容：講演：臨床検査技師の進むべき未来と次世代のリーダーに求めるもの

深澤 恵治（日臨技 専務理事）

グループワーク：プロジェクトマネジメント能力の育成

参加費：200円 生涯教育研修：基礎20点

③ 2019年度 小施設・輸血研究班合同研修会

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2020年3月13日（金）19：00～20：30

場 所：回生病院 新館5階 大会議室

内 容：テーマ：「小施設でもできる！輸血検査」

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

*** 研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注. 臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として7,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

* 研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

第44回香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

会期 : 2020年4月19日(日)
会場 : 香川県立保健医療大学 大講義室
テーマ : 「次世代の臨床検査を考える(仮題)」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたしますので奮ってご応募ください。

記載事項：①会員番号、②氏名(漢字)、③氏名(カナ)、④所属(施設名)、⑤連絡先の電話番号、⑥演題名、⑦発表内容の部門、⑧E-Mailアドレス(携帯電話アドレスの場合は、下記アドレスを受け取れるように設定してください)

演題, 抄録締切: 2020年2月28日(金)

発表形式: 口演7分、質疑3分(PowerPointに限る PCプロジェクターを使用)

申込先: 高松赤十字病院 長町 健一

T E L : 087-831-7101(内線1560) E-Mail : 954nb9@bma.biglobe.ne.jp

※演題, 抄録締切を同日として延長しました。※一般演題は、学生および賛助会員の方からも受け付けています。

国試にトライ!とらい!Try!

臨床検査技師国家試験・過去問題にトライ!してみてください。

(第65回臨床検査技師国家試験問題より抜粋。正解の番号に○印をしています)

- (1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律<感染症法>における四類感染症はどれか。2つ選べ。
①. マラリア 2. アメーバ赤痢 3. ジアルジア症
④. エキノコックス症 5. クリプトスポリジウム症
- (2) 採取後室温で長時間放置された尿で上昇するのはどれか。
①. pH 2. ケトン体 3. ブドウ糖 4. ビリルビン 5. ウロビリノゲン
- (3) 中性アミノ酸はどれか。
1. リジン 2. アルギニン 3. ヒスチジン ④. アスパラギン 5. グルタミン酸

(第66回臨床検査技師国家試験の施行は令和2年2月19日(水)、合格者の発表は令和2年3月23日(月)です。)

・ 編集後記 ・

昨年12月に中国・武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染が拡大しています。マスクや消毒液は品切れ状態ですが、予防対策として各自が咳エチケットや手洗いなどに努めることが大切です。今は、早期の終息を願うばかりです。さて、2月2日(日)に開催された香川県精度管理研修会では、日臨技の滝野専務理事が「医療法等の一部改正に伴う関係省令の改正・医療現場での対応方法等について」のお話をされました。検体検査の精度の確保についての管理を適切に行うことが法律で義務付けられましたが、検査の品質向上のために各施設に合った方法で行う必要があるようです。

社会の情勢は刻々と変化しています。臨床検査技師として、知識や技術の向上だけでなく、社会や政治の情勢にも目を向けて、臨機応変に対応していく必要があります。 小林 万代(海部医院)

～ 香臨技 求人情報 ～

現在、中讃保健福祉事務所 試験検査室、医療法人社団清澄会 ミタニ病院、香川大学医学部附属病院、その他の求人情報があります。

詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：立石 謹也(福祉部長・香川県立保健医療大学)

アドレス：tateishi@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

*臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで見ることができます。

(ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001)

臨検タイムス香川 通巻 295 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和2年2月印刷・発行